

平成28年11月4日(金)、午後6:00～8:00当院3F会議室において 第23回能代山本医療福祉研究発表会が行われました。

演題内容は医療医学、医療技術、看護介護、経営、施設管理等、病医院、保健施設に関するもの。

能代市山本郡医師会会員(約130名)の医療機関(約60件)と、能代市山本郡内の福祉施設(約20件)に演題募集を呼びかけ、毎年開催しております。始まりは当院の開院記念日研究発表会。広く、地域保健医療福祉関係者の研究発表の場となって23年目を迎えます。



第23回能代山本医療福祉研究発表会プログラム

1. 開会の挨拶

能代山本医療福祉研究発表会 実行委員長 佐藤 雄一

2. 演題発表

座長 能代山本医師会病院 医局 佐々木 絢子

1)クオリティ・オブ・ライフ

～幸福・楽しみ・意欲を引き出す脳活～

介護老人保健施設 友楽苑 介護部 畠山 裕子

2) 認知症患者が経腸栄養から経口摂取が可能となった事例

～療養病棟で日常の生活リズムを整えて～

能代山本医師会病院 看護科 2階西病棟 齊藤 麗子

3) ESWLを受ける患者の苦痛軽減に対するポジショニングの工夫

能代山本医師会病院 看護科 3階病棟 工藤 花緒里

4) 運動後の健常成人に対する硫黄泉浴の生理学的変化

能代山本医師会病院 リハビリテーション科 大貫 周梧

5) X線防護衣の保守管理について

能代山本医師会病院 放射線科 工藤 淳

6) 「発達障害者が社会で突きつけられる課題に関する一考察」

7) 医療者・介護者・福祉者のための「ケアカフェ(R)」その理論と実践

能代山本医師会病院 医局 金田 英樹

8) 急性期における膀胱カテーテルの留置が慢性期の機能予後に及ぼす影響

～脳出血における検討～

能代山本医師会病院 医局 佐藤 雄一

(質疑応答)

3. 閉会の挨拶

能代山本医師会病院 院長 高橋 貞二